

## 2025年10月度のボーイスカウト福岡第14団の報告について

### 1 カブ隊

○ 日時：10月19日（日） 今津運動公園

テーマ：スポーツゲームを楽しむ

活動目的：体の動きを高め、創造して伸ばす

スポーツの秋ということもあり、今津運動公園で元気に遊びました。最初はモルックゲーム。こちらはスカウト達の大好きなゲームです。モルックという木を数字の書いたスケットルという木に投げて倒します。1本倒れたら倒れた木の数字を、たくさん倒れたら、本数を加算して早く40点取ったほうの勝ちです。

もし40点過ぎると半分になるというペナルティ付でもそれも作戦の内で、スカウトは真剣に投げて盛り上りました。

次は八方位を調べます。クリップに永久磁石で磁力を移し、水に浮かべるとあら不思議ちゃんと北を向きます

スカウト達はクリップをまっすぐに伸ばして磁石のN極をこすって磁力を移します。最近は永久磁石が売ってなくてできなかつたのですが、スカウト達の真剣なまなざしを見ると学校では教えてくれないことを、ボーイスカウトで行うことを続けたいと思いました。



八方位を調べます



心を合わせてじゃんけんゲームでは、組でじゃんけんの一つを決めてそれを口に出さず後ろ手で送り、決まったところで組じゃんけん、あれ？違うのを出している子がいるよ。と大はしゃぎ。気持ちを合わせてじゃんけんポン！

午後からは鉄の大きなモニュメントのある広場へ移動して、まずは歩幅で計測。自分の一步の長さがわかれば歩数で距離がわかるのです。そのうち目測ではなれた地点までの距離がわかるようになる訓練です。

歩数がわかれば後は計算です。スカウトによっていくつもの異なる数値が出るけれど、そこは組長が「これが正しい！」と自信満々。最後にメジャーで測るとなんとその組長の数字はほぼぴったり！スカウトもうれしそう。

10mがわかったところで、次のゲームです。10m離れた鉄のモニュメントの穴にボールをけり入れるゲーム。

周りに当たれば2点、穴に入れば3点となかなか難しかったけれど、副長の蹴り方指導のおかげでみんな当たったり、入ったりと上手にできました。



## 2 ビーバー隊

- 日時:10月13日（月・祝日） 海浜清掃 於 小戸公園

ボイスカウト日本連盟が定める「スカウトの日」には、私たちが住む地域社会や地球環境の未来に向けて、社会課題に対する行動など、自分たちにできることを行います。

ビーバー隊では、日頃から地域の公園清掃活動を行っていますが、今回は「持続可能な開発目標（SDGs）を達成するための活動」の1つとして、以前当団スカウトハウス「かもめハウス」があった近隣の小戸公園にて海浜清掃に取り組みました。今年は7月末に西部3Rステーションにて行われた環境学習の隊集会で、施設の方から福岡近海の海洋ゴミ・マイクロプラスチックに関するお話を聞いたところで、スカウト達の記憶にも新しいところでした。

スカウト達は、隊長から海洋ゴミや、ゴミ箱に正しく捨てられていない「はぐれゴミ」の話を聞いた後、早速ゴミ拾いを開始しました。本当にたくさんのゴミにうんざりしています。

園内2箇所のゴミ拾いを終えた後は、敷地内にある小戸神宮にお参りし、少しでもゴミが減ること、そして海浜清掃の活動をしなくともよくなる日が1日でも早く来るこを全員で願いました。

今後もスカウトのスローガン「日日の善行」、また「人と地球によりよい未来を」を合言葉に、スカウトが自ら社会の役に立つ人として成長できるような機会を提供できるよう、指導者として一層励みたいと思います。



### 3 ボーイ隊

- 日時：10月19日（日） 隊活動 夜須高原青少年自然の家  
一般の子どもたちにボイスカウトプログラムを体験する奉仕活動を行いました。

以上